第5章
指標一覧

本計画は、以下の指標を設定し、目標値の達成を目指して様々な取組を推進していきます。

基本方針	基本施策	施策と指標		実績値（令和5年度）	目標値（令和11年度）	単位	出典
基本方針1	全体	①自分の体型を正しく認識している市民の割合	16歳以上の市民	69.3	72.0以上	%	市民アンケート調査
		②主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている市民の割合		48.1	50.0以上		
		③野菜をほぼ毎日食べている市民の割合		71.8	73.0以上		
		④食事をよくかんで食べている市民の割合		64.0	R5実績維持		
	基本施策1	⑤子ども（幼児）が食事を楽しんでいると感じている保護者の割合	幼児保護者	88.9	100		
	基本施策2	⑥自分の体型を正しく認識している小・中学生の割合	小・中学生	67.6	70.0以上		
		⑦朝食を毎日食べる中学生の割合	中学生	81.2	85.0以上		学校給食アンケート調査
	基本施策3	⑧朝食を抜くことが週3日以上ある若者（20～39歳）の割合	20～30歳代の市民	28.7（R4年度）	25.0以下		基本・特定健康診査、国保人間ドック等
		⑨適正体重を維持している40歳代、50歳代の割合	40～50歳代の市民	54.9（R4年度）	60.0以上		
	基本施策4	⑩低栄養傾向（BMI20.0以下）の高齢者（65歳以上）の割合	65歳以上の市民	22.2（R4年度）	21.0以下		
基本方針2	基本施策5	⑪農業体験・学習の推進（市が主催するセミナーなどの参加者数（累積））	-	累積972（R4年度）	累積900以上	人	担当課調べ
		⑫農産物直売所の年間顧客数		275,218（R4年度）	244,715以上		
		⑬学校給食における地場産物を使用する割合（金額ベース）		35.9	中間実績維持、向上	%	
	基本施策6	⑭甲府市の水道水の安全性・おいしさに満足している市民の割合	16歳以上の市民	57.1	R5実績維持、向上		市民アンケート調査
基本方針3	基本施策7	⑮一食分の料理を作れる市民の割合		55.4	60.0以上		
		⑯食品の安全性に関する基礎的な知識がある市民の割合		76.1	R5実績維持		
	基本施策8	⑰郷土食などの食文化を継承している市民の割合（一般市民）		38.9	43.0以上		
	基本施策9	⑱非常時に備えて非常用食料を用意している市民の割合		54.6	中間実績維持、向上		
基本方針4	基本施策10	⑲買いすぎ、作りすぎに気をつけ、食品の廃棄が少なくなるようにしている市民の割合		85.4	R5実績維持		
		⑳市民1人1日あたりの燃えるごみの排出量	-	492（R4年度）	439.8以下	g	担当課調べ
基本方針5	基本施策11	㉑食育に関心を持っている市民の割合	16歳以上の市民	75.0	78.0以上	%	市民アンケート調査
		㉒生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから適正体重の維持や減塩等に気をつけた食生活を実践する市民の割合		68.1	71.0以上		
		㉓食生活改善推進員を知っている市民の割合		30.5	35.0以上		